

視察研修レポート

議会運営委員会視察研修

わかりやすい、開かれた議会を目指して

視察日：平成28年4月14日(木) 視察先：茨城県那珂市議会 目的：議会改革について

那珂市議会では、「開かれた議会を目指していきたい」との各議員からの声を受け、議会及び議員の活動原則を定める「議会基本条例」が、平成



那珂市役所前

25年10月に制定されました。その中で、審議された議案等について、市民に対して「議会報告会」を実施しています。また、市民から出された意見は各常任委員会で協議し、案件によっては執行部に意見を伝えるということでした。また、議会の審議状況についてインターネットを利用し、録画配信を行っています。

本市議会においても、より円滑な議会運営が図られるように努めるとともに、市民にわかりやすい開かれた議会運営にも努めていきます。

本委員会では、開かれた議会運営を目指していくために委員会を月2回開催し、「議会改革」について検討をしています。

表彰・感謝状

全国市議会議長会・茨城県市議会議長会から
表彰状・感謝状が贈られました。

全国市議会議長会 表彰・感謝状

潮田 新正 飯島 重男

茨城県市議会議長会 表彰

潮田 新正

観光客の誘致について



萩原剛志 議員

問 外国人旅行者数は約2000万人に増加した。東京オリンピックが開催される2020年には4000万人を目標としている。景気が低迷し、人口減少傾向にある中、国の戦略としても観光客をどう地方の観光地に広げるかが大きな課題である。市の外国人観光客を増加させる取り組みを伺う。

答 経済部長 茨城県と連携し、日本有数のヤマザクラ、真壁の町並み、由緒ある寺社仏閣など、外国人の方にすばらしさを

体感していただけるようPR活動を進めていきます。

問 市内に宿泊施設がどのくらいあるのか。部屋数や収容人数などを伺う。

答 経済部長 市内には8件の宿泊施設があり、部屋数は59部屋、収容人数は最大で188人です。

問 つくば市との広域連携バスが10月から筑波山口と真壁庁舎間を運行実験することだが、路線バスの経験がない事業者に運行を委託した場合、安全性や運行オペレーションに問題はないのか。

答 市長公室長 各種法令に基づき

安全運行はもちろん、緊急時の体制、利用者への対応など、運行計画や入札等の手続をして、適正に進めていきます。

岩瀬中央公民館について

問 岩瀬中央公民館は40年が経過して、耐震判断は1階部分の1.5値が文科省の基準0.70を下回る0.36という結果となっている。合併特例債を活用して、大ホールや会議室を備えた市立図書館としての建て替えを希望するが、市の所見を伺う。

答 市長 国の基準に満たない施設が他にもあります。議員の皆さんにも参加いただき、優先順位を決めていかなければなりません。

職業訓練センター問題と綱紀粛正



榎戸和也 議員

問 今年4月、市長は、上野沼の職業訓練センターの事務局長に市議を配置した。この管理者である職業訓練協会会長は、「任命したのは私だが、実質は大塚市長の推挙による」と話している。廃止の危機が叫ばれる同センターの事務局長に、市長はなぜ議員を充てたのか。

答 市長公室長 筑西市で構成する特別地

方公共団体であり、市議が、組合から指定管理者の指定を受けている職業訓練協会の職員となることは議員の「兼業禁止」には当たらないと思われまます。また協会人事は、あくまで協会内部で決することと考えています。

大泉地区、残土問題への対応

問 大泉地区への残土埋設計画に、市はどう対応するのか。

答 市民生活部長 県では、県への埋立て申請はまだ出ていないとのこと。書類が出て市の「意見」を求められれば、内容精査の上、関係者と慎重に協議し、「意見書」に反映していきたい。

市立病院問題「協定締結」に向けた取り組み

問 どのような条件で指定管理する

かは「協定」による。市は今、「協定」締結に向け、隆仁会との間で協議中のことと思いが、協議に先立ち、市に有識者等を交えた検討会議を設けるつもりはないか。

答 市長公室長 協議内容は報告しながら進めてまいります。

大和駅北地区開発

問 昨年6月の市長の説明は「高森側に市のお金は入れない」とのことだった。今回開発公社が買い上げる高森側の土地27ヘクタールの処理計画はどうなっているか。

答 副市長 病院用地2.5ヘクタールと基幹道路用地約9ヘクタールについては、本年度末までに市に売却する予定です。残った部分については、民間への売却も含め、現時点で決定している内容はありません。